

令和5年度個別学力検査等（後期日程）

筑波大学人間学群障害科学類

「論述」問題

実施日 令和5年3月12日（日）  
実施時間 10:00～11:00

【解答上の注意】

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子1部と解答用紙（白い紙）2枚、下書き用紙（黄色い紙）2枚があるか確認しなさい。
3. 問題は4問あります。解答用紙に解答を記入しなさい。
4. 下書き用紙に書かれた内容は採点の対象になりません。解答を記入する際には十分注意しなさい。
5. 質問があるときや気分が悪くなったときは、手を挙げて知らせてください。

【解答用紙回収時の注意】

1. 終了の合図があったら、直ちに筆記用具を置きなさい。監督者の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. 2枚の解答用紙は綴じたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

令和5年度個別学力検査等（後期日程） 筑波大学人間学群障害科学類  
「論述」問題

以下の文章を読んで、問1から問4に答えなさい。

AI（人工知能）の発展により、ICT（Information and Communication Technology；情報通信技術）が人間の知能を超える境界、シンギュラリティ（技術的特異点）が来るといわれています。シンギュラリティとは、米国のコンピューター研究者レイ・カーツワイルによる『The Singularity Is Near: When Humans Transcend Biology』の中での仮説です。

シンギュラリティに達すると、そこから先のシステムの振る舞いが予測不能になるといわれています。また、AIがシンギュラリティに到達すると、人類の文明に計り知れない変化をもたらすといわれています。その一つとして、AIやロボットにより今後消えていく職業があるといわれています。

あなたは、このような変化で、障害のある人々の生活や雇用がどのように変わるかについての話し合いに参加しています。

- 問1. AIやロボットにより今後消えていくといわれている職業に関して、「障害のある人の雇用にも悪い影響が及ぶ」との意見が出ました。あなたはその意見に賛同できません。賛同できないことをどのように話しますか？あなたの発言を話し言葉で書いてください。
- 問2. あなたは、シンギュラリティに達することによる障害のある人の生活や雇用へのよい変化について発言します。あなたの発言を話し言葉で書いてください。
- 問3. 問2のあなたの発言に対して、反対意見が出ました。その反対意見に対してどのように発言しますか？反対意見の内容を書いた上で、あなたの発言を話し言葉で書いてください。
- 問4. あなたは話し合いの内容をふまえ、出された意見を、話し合いに参加していない人に発表することになりました。どのようにまとめますか？話し言葉で書いてください。